

中世思想研究所 春季講演会

グレゴリオ聖歌、ネウマ楽譜、そして現代へ

# グレゴリオ聖歌 本質と霊性

司会者

荻野弘之

上智大学文学部教授

講演者

杉本ゆり

聖グレゴリオの家  
宗教音楽研究所所員

会場

上智大学

2号館415教室

※事前申込不要、参加費無料

2025年3月1日 (土)

14:00 - 16:00

主催

上智大学中世思想研究所

お問い合わせ先

中世思想研究所 imdthght@sophia.ac.jp

会場：東京都千代田区紀尾井町7-1

上智大学四谷キャンパス 2号館4階415教室



上智大学

SOPHIA UNIVERSITY

# グレゴリオ聖歌 本質と霊性

カトリック教会の文化遺産ともいえるグレゴリオ聖歌は単旋律という極小単位の音楽様式のなかに壮大な宇宙観を内包しています。神の言葉をこの世でいかに美しく響かせるかを追求する祈りの音楽です。ローマカトリックの典礼とともに典礼のうちに発達した音楽ですが地球的な規模で人類の精神的遺産ともいえるでしょう。現代の私たちはここからどのような霊的糧を得ることができるのか、現代を生きる私たちの精神にどのように訴えかけてくるものなのかその歴史と霊性、ネウマという楽譜を通して考えていきたいと思います。

## 杉本 ゆり 聖グレゴリオの家・宗教音楽研究所所員



4歳からピアノを、15歳から作曲を学ぶ。武蔵野音楽大学音楽学学科、西洋音楽史専攻。『ラウデージ東京』を主宰。指揮と監修を勤める。

近著に「アビラの人ビクトリア」（フォンス・フローリス刊）、「カンティエーガス・デ・サンタ・マリアへの誘い」（論創社、共著）、「アシジの聖フランシスコ祝日の聖務日課について」（聖グレゴリオの家研究論集）、「シュパイヤーのユリアヌスの詩と音楽」（東京フランシスカン研究所）、「初期フランシスカンにおける音楽」（長崎純心大学キリスト教文化研究所）他。

2025年

3月1日 SAT

時間：14：00－16：00（受付開始：13：30）  
会場：上智大学四谷キャンパス2号館415教室

※事前申込不要、参加費無料

上智大学中世思想研究所



上智大学  
SOPHIA UNIVERSITY